

患者さんへの説明文

1 研究題名

ICDSC(Intensive Care Delirium Screening Checklist:以下 ICDSC とする)導入前後の身体拘束実施への影響と評価運用の実用性に関する研究

2 研究の目的

ICDSC 導入前後のスコアの判定と身体拘束時間の関連性を明らかにする。

3 研究の対象

2021 年 5 月～2021 年 7 月/2025 年 5 月～2025 年 7 月、東京通信病院内集中治療室に、入室された患者さんを対象にします。

4 研究の方法

2021 年 5 月～2021 年 7 月/2025 年 5 月～2025 年 7 月、東京通信病院内集中治療室に、入室された患者さんの診療録から、年齢・性別・RASS (Richmond Agitation-Sedation Scale：以下 RASS とする)・入室時間・人工呼吸器の使用の有無・鎮静・麻薬使用の有無・脳器質性疾患の有無・呼吸不全の有無・循環不全の有無・感染症のデータを収集します。これらのデータに基づき、ICDSC 導入前後における身体拘束時間及び ICDSC 評価スコアとの関連性について検討します。

5 患者さん等の負担や危険性の有無

すでに終了した入院カルテを参照し、当部署での振り返りに活用します。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

6 人権尊重について

本研究にかかわる全ての研究者は、「ヘルシンキ宣言」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、当研究を実施します。学会等で発表する際には、個人を特定しうる情報は削除し、プライバシーを保護します。研究対象者からデータ使用不可の連絡があった際は、その旨を記録し解析には用いません。当研究は通常診療により得られたデータを用いる介入のない研究であり、対象となる方に文面および口頭による同意取得は実施いたしません。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究参加を希望されない場合は、下記に記載されている連絡先に 2026 年 10 月 30 日までにご連絡ください。

7 研究者の所属、氏名、連絡先等

東京通信病院 看護部 酒井みなみ 角田敦 吉田恵理 水野麻衣 中村奏慧

住所：東京都千代田区富士見2-14-23 電話：03-5214-7111(直通)